



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ゼビオホールディングス株式会社  
 コード番号 8281 URL <http://www.xebio.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ財務担当執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東  
 (氏名) 諸橋 友良  
 (氏名) 中村 和彦  
 TEL 03-6870-6008

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	60,796	0.9	3,775	16.3	3,865	21.7	1,498	48.3
2019年3月期第1四半期	61,338	1.0	4,511	5.8	4,936	0.2	2,897	12.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,692百万円 ( 38.7%) 2019年3月期第1四半期 2,758百万円 ( 1.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	33.90	33.83
2019年3月期第1四半期	64.79	64.63

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	191,670	119,408	62.0	2,687.84
2019年3月期	184,054	118,481	64.1	2,667.14

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 118,834百万円 2019年3月期 117,919百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.50		17.50	35.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	123,339	5.9	6,105	10.0	6,327	3.1	3,518	2.5	79.58
通期	245,969	6.2	9,647	67.3	9,945	47.9	3,671	94.8	83.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	47,911,023 株	2019年3月期	47,911,023 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	3,699,165 株	2019年3月期	3,699,043 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	44,211,906 株	2019年3月期1Q	44,711,998 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の実績はこれらの予想値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国の経済は、緩やかな景気回復基調で推移しているものの、今年10月の消費税増税を控えるなか、個人消費の先行きに対しては引き続き不透明な状況にあります。

スポーツ用品販売業界におきましては、国際的なスポーツイベントの日本開催が近づくなど、スポーツへの関心は高まる一方で、ECの拡大や衣料品関連での競争激化など、販売における環境は厳しくなっております。

この様な状況のなか、当社グループでは、昨年度より推進している業務標準化と経営効率の改善に引き続き取り組みました。その結果、小売事業で在庫水準の適正化と売上総利益率の改善は進みましたが、地域によっては年度初めの低温や週末の天候不順の影響を受け、販売が低調に推移しました。また、低効率の不動産売却に伴う特別損失の発生もあり、減収減益となりました。

小売事業では、在庫適正化に伴う処分品の発生や商品入替を進めるなかで、販売繁忙期に天候起因による購買モチベーションの低下の影響を受けたこともあり、売上・利益とも前年を下回る結果となりました。

新規出店につきましては、既存店投資に集中する方針から、当第1四半期では小型店舗の出店を中心に国内外で12店舗を出店し7店舗を閉店しました。

これらにより、当第1四半期末におけるグループの総店舗数は、872店舗となり、グループ合計の売場面積は前連結会計年度末に比べて1,045坪増加して196,718坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高607億96百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益37億75百万円(前年同期比16.3%減)、経常利益38億65百万円(前年同期比21.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益14億98百万円(前年同期比48.3%減)となりました。

## 〔主な商品部門別の営業概況〕

## ＜ゴルフ用品・用具部門＞

ゴルフ用品・用具は、新社会人など初めてゴルフを始める方に向けた商品提案やプロモーションを強化したものの、低調に推移いたしました。

以上の結果、ゴルフ用品・用具部門の売上高は、前年同期比2.5%の減少となりました。

## ＜一般競技スポーツ・シューズ部門＞

一般競技スポーツでは、特定カテゴリーの売場強化に注力したものの、前年のサッカーワールドカップ需要の反動や特定カテゴリーのブームの一巡の影響もあり、低調に推移いたしました。

以上の結果、一般競技スポーツ・シューズ部門の売上高は、前年同期比5.8%の減少となりました。

## ＜スポーツアパレル部門＞

スポーツアパレルでは、季節やスポーツシーンに合った商品提案が奏功し、好調に推移いたしました。

以上の結果、スポーツアパレル部門の売上高は、前年同期比0.4%の増加となりました。

## ＜アウトドア・その他部門＞

アウトドア・その他部門では、市場ニーズも高くタウンユース向け商品が堅調に推移いたしました。

以上の結果、アウトドア・その他部門の売上高は、前年同期比8.7%の増加となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金や商品が増加いたしました。以上の結果、前連結会計年度末に比べ76億16百万円増加し1,916億70百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、支払手形及び買掛金が減少したものの、電子記録債務の増加などにより、前連結会計年度末に比べ66億89百万円増加し722億62百万円となりました。また、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ9億26百万円増加し1,194億8百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,328	22,936
受取手形及び売掛金	21,775	22,315
営業貸付金	1,604	1,604
商品	68,419	70,758
未収還付法人税等	1,080	2,005
その他	7,324	7,365
貸倒引当金	△428	△427
流動資産合計	118,104	126,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,850	46,779
減価償却累計額	△34,049	△33,232
建物及び構築物(純額)	13,800	13,547
土地	15,740	15,262
リース資産	2,794	2,806
減価償却累計額	△1,149	△1,196
リース資産(純額)	1,645	1,609
建設仮勘定	403	469
その他	18,675	19,320
減価償却累計額	△16,408	△16,526
その他(純額)	2,266	2,793
有形固定資産合計	33,857	33,681
無形固定資産		
のれん	3,732	3,560
ソフトウェア	1,175	1,105
その他	1,273	1,237
無形固定資産合計	6,181	5,903
投資その他の資産		
投資有価証券	1,085	1,043
長期貸付金	67	64
繰延税金資産	4,891	4,689
差入保証金	2,953	2,835
敷金	14,248	14,276
投資不動産	2,973	2,973
減価償却累計額	△1,216	△1,222
投資不動産(純額)	1,756	1,750
退職給付に係る資産	28	44
その他	1,224	1,235
貸倒引当金	△343	△411
投資その他の資産合計	25,912	25,529
固定資産合計	65,950	65,113
資産合計	184,054	191,670

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,471	14,839
電子記録債務	25,477	31,272
短期借入金	8	90
未払法人税等	474	1,325
賞与引当金	1,171	728
役員賞与引当金	15	-
ポイント引当金	1,561	1,519
その他	11,802	13,669
流動負債合計	56,982	63,445
固定負債		
長期借入金	504	394
リース債務	2,260	2,225
繰延税金負債	91	-
退職給付に係る負債	850	905
役員退職慰労引当金	59	59
資産除去債務	4,289	4,331
その他	535	901
固定負債合計	8,591	8,817
負債合計	65,573	72,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,935	15,935
資本剰余金	16,136	16,136
利益剰余金	92,365	93,090
自己株式	△6,497	△6,497
株主資本合計	117,940	118,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	245
為替換算調整勘定	477	672
退職給付に係る調整累計額	△742	△748
その他の包括利益累計額合計	△20	169
新株予約権	521	530
非支配株主持分	40	43
純資産合計	118,481	119,408
負債純資産合計	184,054	191,670

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	61,338	60,796
売上原価	36,605	35,953
売上総利益	24,732	24,842
販売費及び一般管理費	20,221	21,067
営業利益	4,511	3,775
営業外収益		
受取利息	18	9
受取配当金	6	7
為替差益	246	—
不動産賃貸料	204	239
業務受託料	79	80
その他	128	180
営業外収益合計	683	517
営業外費用		
支払利息	0	8
為替差損	—	104
不動産賃貸費用	170	199
業務受託費用	78	72
その他	8	42
営業外費用合計	258	427
経常利益	4,936	3,865
特別損失		
固定資産除却損	37	42
減損損失	—	795
店舗閉鎖損失	8	—
投資有価証券評価損	—	44
特別損失合計	46	883
税金等調整前四半期純利益	4,889	2,982
法人税、住民税及び事業税	1,537	1,367
法人税等調整額	461	112
法人税等合計	1,998	1,480
四半期純利益	2,890	1,502
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,897	1,498

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	2,890	1,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	0
為替換算調整勘定	△196	195
退職給付に係る調整額	4	△5
その他の包括利益合計	△132	190
四半期包括利益	2,758	1,692
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,764	1,688
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	3



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

当社グループのIFRS適用連結子会社は、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これに伴い、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産および負債を認識しております。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他」が572百万円、流動負債の「その他」が278百万円及び固定負債の「リース債務」が370百万円増加しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。